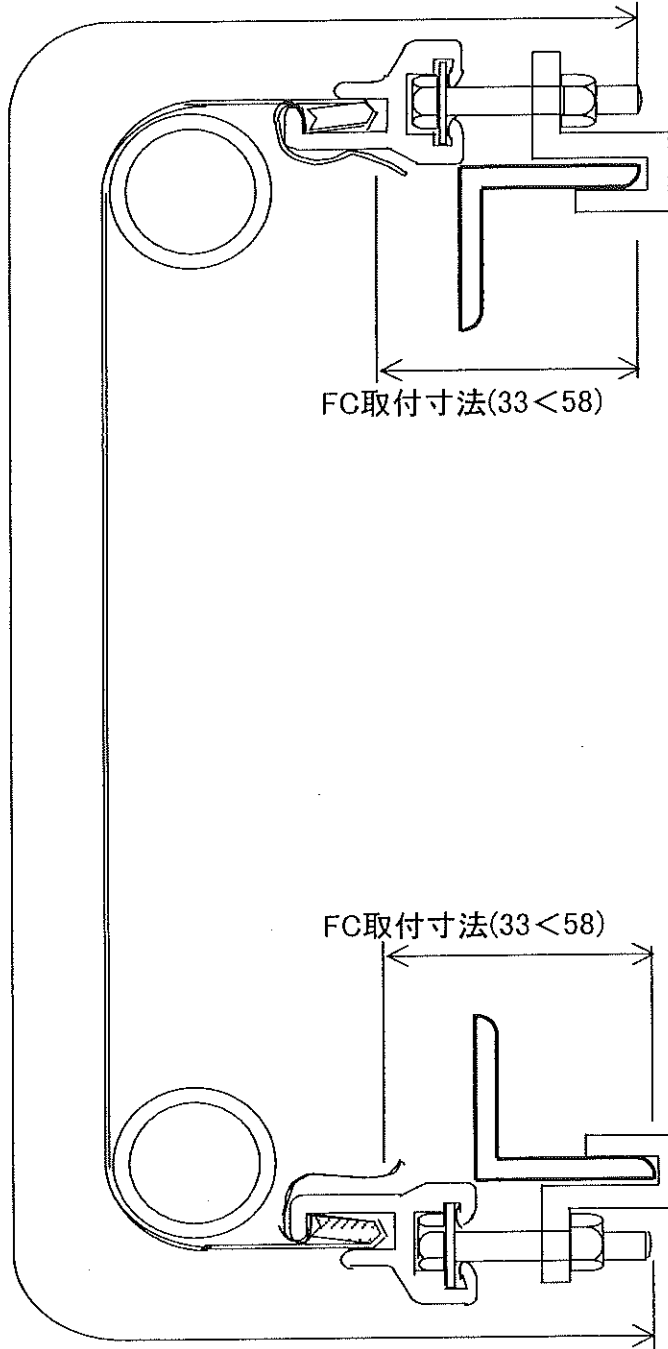


(専用取り付け金具と鉄骨寸法)
フレックスクランプ

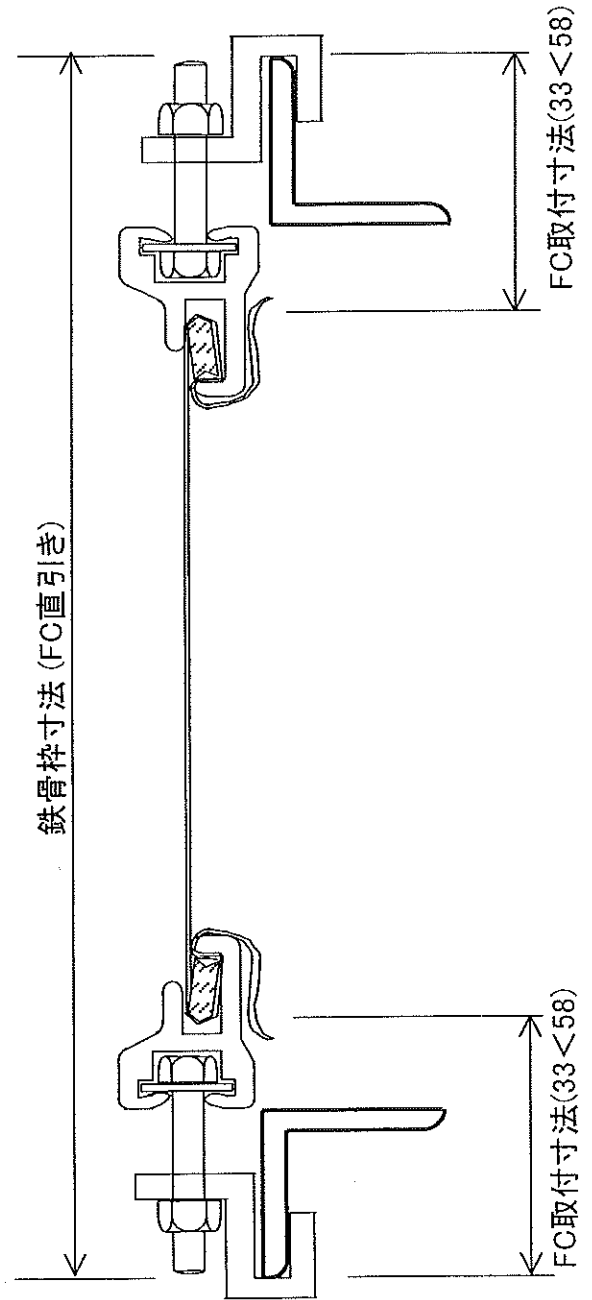
□ FC

ALC-Pを引っ掛かける鉄骨枠の寸法

① FC曲げ引き (裏折り)



② FC直引き (裏折り)



FC取付寸法と締め込み可能量の関係

FC取付寸法	締め込み可能量
{ - 33 }	0
{ - 58 }	25

鉄骨枠(短辺寸法)当たりの最適締め込み量

鉄骨枠寸法	1m	2m	3m	4m	5m	6m	7m
締め込み量	15	17.5	20	25	30	35	40

(フレックスフェイス装飾面の展張手順)

フレックスクランプ

□ FC

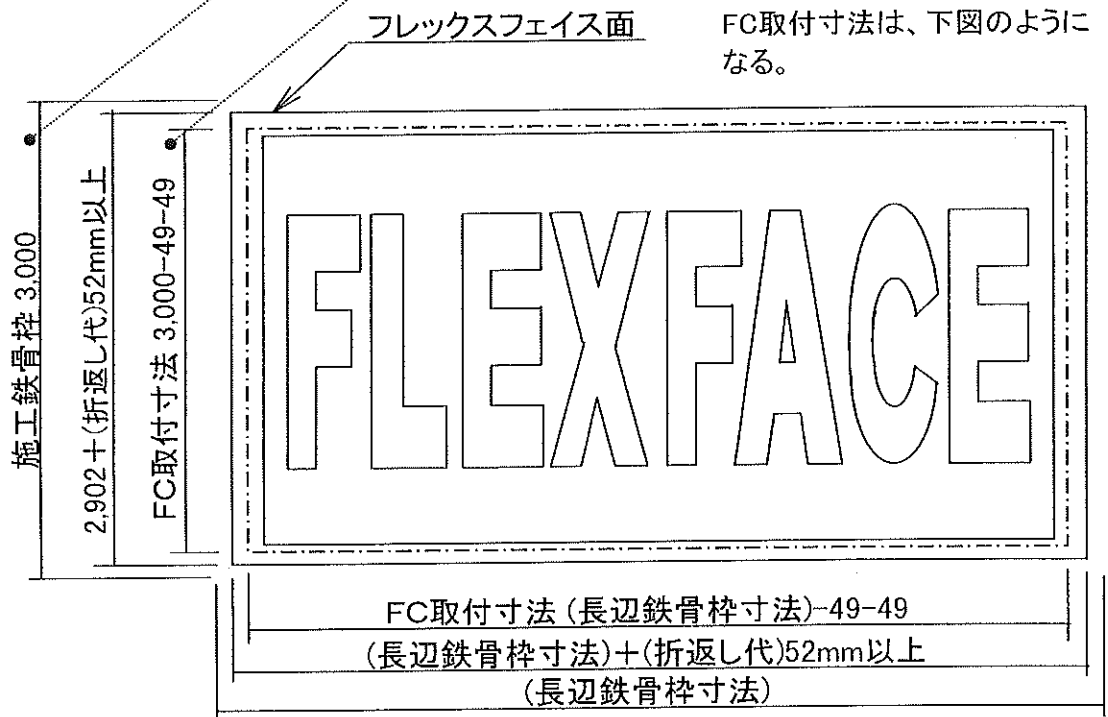
- ① フレックスフェイス面を展げてキズや汚れのないことを確認する。
- ② 施工面の鉄骨枠寸法を測定する。
- ③ 施工鉄骨枠(短辺)寸法からFC取付寸法を決定する。

*短辺寸法からFC取付寸法は次表の通りになる。

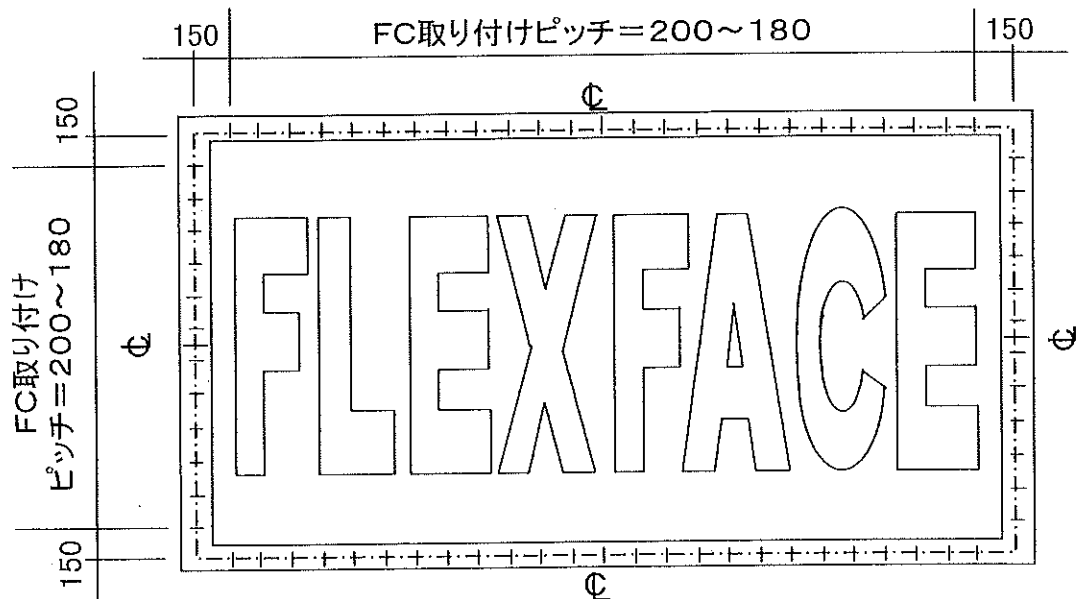
施工鉄骨枠寸法	1m	2m	● 3m	4m	5m	6m	7m
最適展張量 (mm)	15	17.5	20	25	30	35	40
FC取付寸法	47	47	49	51	52	54	56
締め込み量 (mm)	7.5	8.75	10	12.5	15	17.25	20

- ④ FC取付寸法線をボールペンでケガキする。

施工鉄骨枠(短辺)寸法が3mでFC直引き展張する場合のFC取付寸法は、下図のようになる。

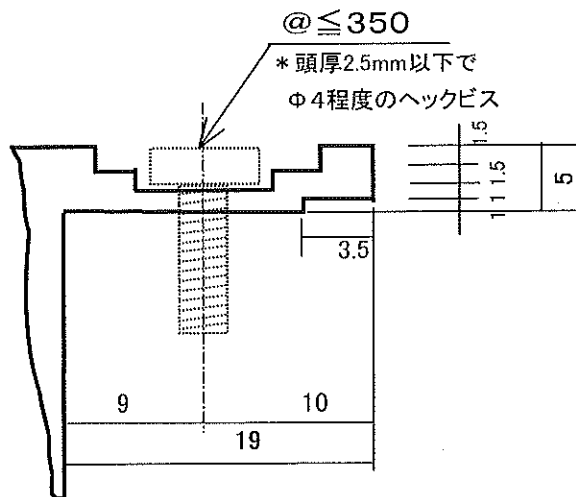
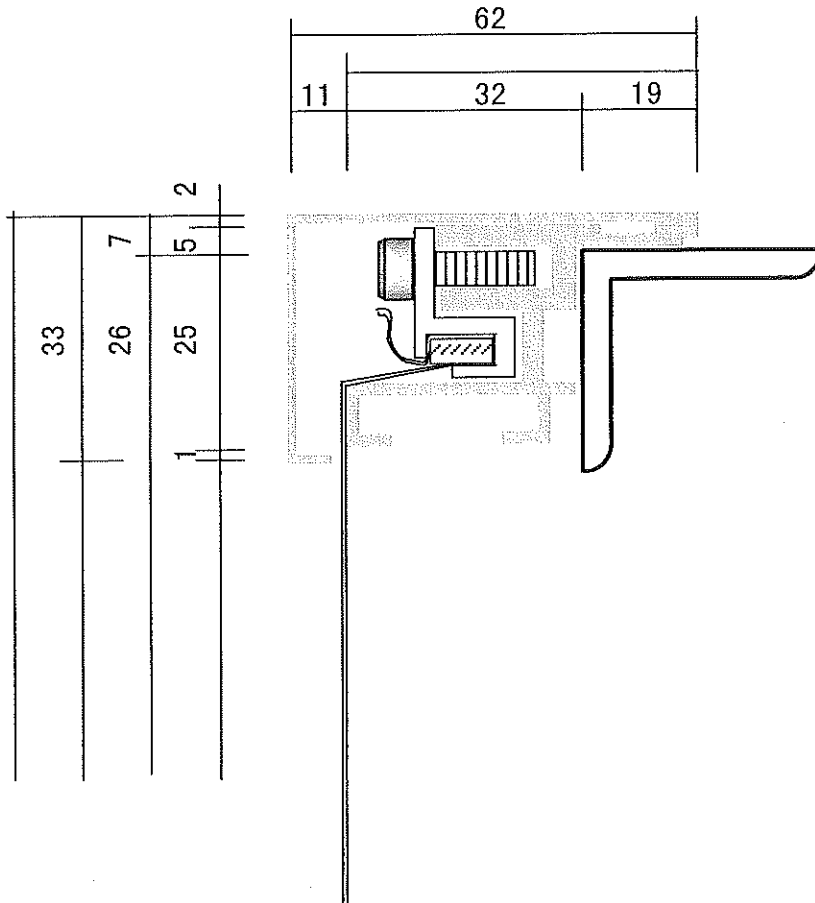


- ⑤ センター位置及びFC金具取り付けピッチを記入する。

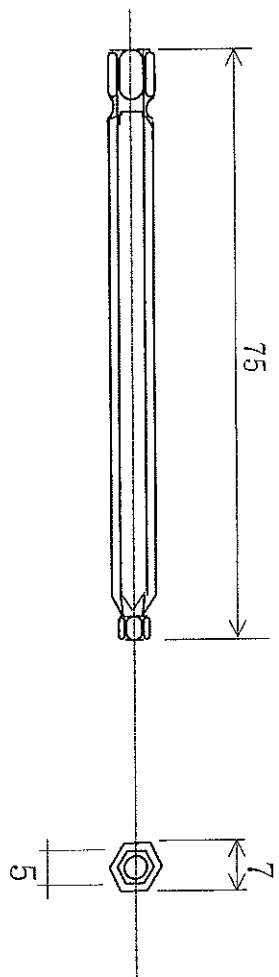


FLEXFACE®

フレックスフェイス



RFJR-10DS
リトロフレックスフレーム
取り付け断面詳細図



ボール・ピット (HBBJR)